

(参考様式)

雇用管理改善チェックリスト CHECK&ACTION 25 現状把握実施結果

2024年 2月 21日

	事業主 管理者	職員
A 情報共有・コミュニケーション		
1 理念、方針、ビジョン、を職員に周知・徹底している	4.0	3.8
2 年度事業計画と目標を職員に明確に示している	4.0	3.8
3 記録・報告、ミーティング等で利用者等に関する情報の共有を徹底している	4.0	3.7
4 自法人・事業所を取り巻く環境や今後の課題について話し合う機会を設けている	4.0	3.6
5 現場からのアイデアや意見・提案を吸い上げる機会を設けている	4.0	3.6
B 労務管理・職場環境		
6 業務の見直しやICTの導入等により、勤務時間や仕事の内容で過重な負担をしいないようにしている	4.0	3.6
7 職員が子育てや介護、病気の治療などをしながらでも仕事を続けられる支援を行っている	4.0	3.6
8 パワハラ・セクハラの予防・解決に向けた取り組みを行っている	4.0	3.5
9 相談窓口を設置するなどして職員の不満・不安を聞く機会を設けている	4.0	3.6
10 職員1人ひとりの心身の健康に配慮する取り組みを行っている	4.0	3.7
C 評価・報酬		
11 一人ひとりの果たすべき役割や目標について話し合いを行っている	4.0	3.6
12 評価基準を示し、仕事ぶりや能力について評価し、面談によるフィードバックを行っている	4.0	3.5
13 仕事ぶりや能力などの評価を踏まえ、何らかの処遇改善につなげている	4.0	3.6
14 人事制度を実態に合った制度とするため、適宜検討や見直しを行いながら運用している	4.0	3.5
15 賃金の決め方・上げ方をルール化し、明確に示している	4.0	3.6
D 人材育成		
16 自法人・事業所の現状分析をもとに、必要な人材の募集・採用を行っている	4.0	3.5
17 魅力ある職場づくりを行い、求職者に適切な方法で発信している	4.0	3.7
18 研修体系の整備や自己啓発支援などを通じ、職員のスキルアップを図っている	4.0	3.7
19 新人・リーダー・管理職などの階層に応じた教育を体系的に行っている	4.0	3.7
20 将来のキャリアについて、支援やアドバイスを行っている	4.0	3.6
E 法人・事業所の風土		
21 多様化・複雑化する介護ニーズにチームで対応している	4.0	3.7
22 有料介護の取扱促進に向けた体制を明確化し、取扱しやすい環境を整備している	4.0	3.5
23 高齢者をはじめ多様な人材が活躍できる職場を整備している	4.0	3.7
24 利用者や利用者家族からのクレームや過度な要求には組織で対応している	4.0	3.7
25 自主性を尊重し、仕事を任せ、それを支援する組織風土がある	4.0	3.7

法人名 社会福祉法人マグノリアニセン
事業所名

雇用管理状況

